

- 問1

東北地方に位置するある県では、製造品出荷額等が約9兆522億円に達し、工業が非常に盛んです。この県の農業統計を見ると、米の産出額が156億円であるのに対し、野菜の産出額が912億円と高く、県庁所在地などの都市部に向けた生産が特徴的です。このデータが示す県はどこですか。
（2024年 高知県公立入試 類似）

1. 山形県

2. 秋田県

3. 宮城県

4. 福島県
- 問2

日本の地方別の統計において、米の農業生産額が全国の約四分の一（25パーセント以上）を占め、全国で最も高い割合を示している東北地方の農業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
（2024年 福井県公立入試 類似）

1. 庄内平野などの広大な平野において大規模な稲作が行われており、日本の穀倉地帯としての役割を果たしている。

2. シラス台地が広がる地域を中心に、豚や鶏などの飼育が盛んな畜産中心の農業が展開されている。

3. 成長の早い米の品種を利用し、一年のうちに同じ土地で二回米を収穫する二期作が全域で行われている。

4. 都市への出荷に有利な立地を生かし、米よりも野菜や花の生産額が上回る近郊農業が中心となっている。
- 問3

津軽塗や天童将棋駒のように、東北地方の各地で古くから伝統的工芸品の生産が発達してきた背景には、この地域の気候条件が大きく関係しています。その理由として最も適切なものはどれですか。
（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 雪が多く冬の間は農作業ができないため、屋内でできる副業として行われたから

2. 夏期に雨が少なく農作業ができないため、代わりの産業として行われたから

3. 急速な工業化が進み、大規模な工場で製品を大量生産することが可能になったから

4. 一年を通して温暖な気候であり、原材料となる植物の栽培が容易だったから
- 問4

東北地方の太平洋側、特に宮城県沿岸部において、冬の降水量が少なく乾燥した晴天の日が多くなる理由として、地形と風の影響をふまえて説明したものを選びなさい。
（2019年 高知県公立入試 類似）

1. 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。

2. 奥羽山脈が夏に太平洋側から吹く湿った南東の季節風を遮り、冬にだけ雨雲を通過させる仕組みになっているため。

3. 夏に冷たい千島海流（親潮）の影響で冷害が発生し、その影響が冬まで残って雲の発達を妨げるため。

4. 冬に暖流である対馬海流の上を通る湿った風が、山脈にぶつかる前に太平洋側へ直接吹き込むため。
- 問5

東北地方の交通と地形について述べた次の文のうち、東北新幹線のルートの特徴を正しく説明しているものはどれですか。
（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 日本海側の平野を結ぶルートであるため、最上川や信濃川といった日本最長クラスの河川を順に渡る。

2. 福島県内では険しい山越えを避けるため、阿武隈川の支流である最上川の渓谷に沿って線路が敷かれている。

3. 岩手県から青森県にかけては、火山が連なる山岳地帯を避けるために北上川の河口付近を走行する。

4. 奥羽山脈の東側に広がる平野や盆地を通るため、阿武隈川や北上川といった太平洋側に注ぐ河川と交差する。
- 問6

日本の東北地方における夏期の気候について述べた文として、月平均気温の分布の特徴と、その背景にある要因の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。
（2014年 愛媛県公立入試 類似）

1. 日本海側の気温が太平洋側より低くなる。要因は、冬の季節風の影響で積雪が多く、地表の温度が上がりにくいためである。

2. 太平洋側の気温が日本海側より高くなる。要因は、暖流である黒潮の影響で温暖な空気が供給されるためである。

3. 日本海側の気温が太平洋側より低くなる。要因は、対馬海流の影響で冷たい空気が停滞するためである。

4. 太平洋側の気温が日本海側より低くなる。要因は、冷涼な北東の風である「やませ」が流れ込むためである。
- 問7

北海道東部の根釧台地は、夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい気候条件や、火山灰に覆われた土地という特徴があります。このような自然環境を活かして、この地域で最も盛んに行われている産業の説明として正しいものはどれですか。
（2026年 茨城県公立入試 類似）

1. 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。

2. 大規模な機械化によって、ジャガイモや小麦、甜菜（てんさい）などを生産する畑作が中心となっている。

3. 泥炭地を客土（他の場所から土を運び入れること）によって改良し、大規模な水田による稲作が行われている。

4. 冬の寒さを活かしたビニールハウス栽培が行われ、夏に都市部へ出荷する抑制栽培が発達している。
- 問8

岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。
（2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。

2. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えずぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。

3. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。

4. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。
- 問9

日本の高速鉄道網である東北新幹線について、東北地方の南部に位置し、首都圏と東北の各都市を結ぶ交通の要所となっている県はどこですか。
（2014年 愛媛県公立入試 類似）

1. 福島県

2. 福井県

3. 岐阜県

4. 長野県
- 問10

宮城県などの東北地方太平洋側において、1993年や2003年のように米の作況指数が大きく落ち込む原因となった、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風を何といいますか。
（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. フェーン

2. からっ風

3. やませ

4. 季節風
- 問11

三陸海岸沿いの統計資料を確認すると、年間2.5万トン以上の水揚げ量がある主要な漁港が複数点在していることがわかります。このように、この海域で漁業が非常に盛んである理由について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。
（2019年 広島県公立入試 類似）

1. 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。

2. 大陸棚が広大に広がっているため、日光が海底まで届きやすく、海草を食べる魚類が大量に繁殖するため。

3. 日本海側を北上する対馬海流が三陸海岸まで流れ込み、一年を通じて水温が高い状態が保たれるため。

4. リマン海流の影響で冬場の水温が極端に下がり、特定の高級魚種だけが集中的に生息する環境になるため。
- 問12

岩手県の県庁所在地である盛岡市の気候について、その特徴を説明した文として最も適切なものはどれか。
（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 北に位置する内陸部であるため、年平均気温が約10度と低く、冬の冷え込みが厳しい。

2. 北西の季節風の影響を直接受けるため、冬の降水量が一年の中で最も多くなる。

3. 夏に高温多湿となり、年平均気温は15度を超える温暖な気候である。

4. 暖流である黒潮の影響を受けるため、冬でも平均気温が0度を下回ることはない。